

学校教育目標 「郷土を愛し 心豊かで たくましく生きる子」

きぬがさ

東近江市立能登川西小学校

学校だより No.2

平成31年(2019年)4月16日

スタートして1週間

4月は、新しい学年で、新しい先生で、新しい学習の一步を踏み出す季節です。自分を変えられる季節です。失敗を恐れずに挑戦し、最後まであきらめずに努力をしてほしいと、始業式で話をしました。

今年度の合い言葉は、「はつらつ」「ほがらか」「やりぬく力」です。特に「やりぬく力」は、本校の課題だと思っています。「わからないままにしない」、「ていねいに字を書く」、「長文を読む」などは、継続してこそ力になります。ご家庭の協力を今年度もよろしくお願いいたします。



【同窓会で設置していただいたスローガン】

子どもの笑顔があふれ 瞳が輝く学校をめざして

学校の教育目標は、今年度も「郷土を愛し 心豊かで たくましく生きる子」です。

具体的には、3つの思いをもって今年度の学校教育を進めていきたいと思っています。

1 子どもが主人公となる学校

やりぬく力

教え込みではなく「わかった」「できた」「がんばった」の喜びのある学習には、自分から取り組み、本や資料や友だちと対話して考えを広め、理解を深められるようにすることが大事です。粘り強く最後までやりきる姿勢や意欲を育て、繰り返し努力したことを認める学校をめざします。

2 この学校で学べてよかったと思える学校

ほがらか

あいさつ運動やたてわり活動を中心に社会性やコミュニケーション力育成、「かがやきの木」の取組による人権尊重、児童同士が互いに高め合う集団づくり、いじめを許さない風土づくりなど、豊かな人間関係力を育てます。ふるさとの本物を見たり聞いたりの本物体験で「できるようになったこと」をたくさん蓄えます。そして、ふるさとを知り、ふるさとを大切にすることを育てます。

3 笑顔と活力ある学校

はつらつ

保護者のみなさんとの語り合いを大切に、連携し、地域の特性を生かした学校づくりに努めます。「メディア・コントロール」や「キラリンはみがき」などでの健康の保持増進や「はつらつマラソン」「なわとびチャレンジ」などの体力向上で、子どもたちの笑顔があふれる、生き生きとした学校をめざします。

教職員一同、一層努力していきたいと思っています。本年度も皆様方の温かいご支援とご協力を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。

武村 節子